

地域福祉分野

事業名	事業説明（実績・結果）
⑧福祉のつどい 会 費	(1) 開催目的 ① マスメディアを有効活用して情報発信することで、地域福祉・支えあい活動を広く住民に周知・啓発し、本活動の必要性を理解していただける方の拡大を図り、町内全域において地域支えあいの深化を図る。 ② 住民に地域福祉・支えあい活動を紹介し身近に感じてもらうことで、この活動の楽しさを実感してもらい、より暮らしやすい地域を考える機会やきっかけにもらう。 ③ 地域福祉・支えあい活動を行っている団体（東員町地域支えあい活動団体）同士で活動情報を共有してもらうことで、団体同士の気づきや新たな活動内容を構築するための参考としてもらう、団体活動のさらなる向上につなげてもらう。 (2) 開催内容 ① 東員町地域支えあい活動団体をラッキータウンテレビに取材してもらい、「とういんプラムトピックス」の中で活動を紹介した。 また、放送終了後やラッキータウンテレビの契約を行っていない方等への対応として、ホームページ上に特設ページを作成し、YouTubeを活用して情報発信した。 ② 10月15日（日）イオンモール東員で開催予定のとういん市民活動支援センター「とういんわくわくフェスタ2023」へ出展し、東員町地域支えあい活動団体の活動を広く情報発信した。 ③ 地域活動者が集まる場を設け、人脈の拡大、共感と情報交換による活性化を図るため、実践発表及びネットワーク交流会を開催した。 (3) 出演団体 令和5年度に新たに活動が始まった8団体がとういんプラムトピックスに出演された。活動団体数は、令和5年度末で19団体となった。 (新たに開始した団体) ・城山壹シニアクラブ喜楽会サロンCafé ・八幡新田見守りネットワーク ・ふれあいカフェちょうわ ・NSサポートファミリー ・笹尾東一丁目地域づくり推進プロジェクト ・笹尾東4丁目地区見守り会議 ・さんさんカフェ運営委員会 ・シロニーカフェ

事業名	事業説明（実績・結果）	
⑧福祉のつどい 会費	(4) 実施期間	
	令和5年4月～10月	とういんプラムトピックスでの紹介
	令和5年10月15日（日）	とういんわくわくフェスタ2023への出展 ※会場：わくわくフェスタ総合案内所 （イオンモール東員1階）
	令和5年12月2日（土）	実践発表及びネットワーク交流会 ※会場：保健福祉センターホール
	(5) 出席者数等	
⑨『ふくしのわ』の発行 会費	5月8日（月）、10月6日（金）に広報紙『ふくしのわ』を発行し、支えあい活動を身近に感じられるよう伝え、全世帯に配布した。	
	① 発行部数	9,850部/回
	② 配架場所	役場、保健福祉センター、総合文化センター、笹尾連絡所、笹尾コミュニティセンター
	発行日	内容
	5月8日(月)	表紙 笹尾東4丁目地区見守り会議 内容 会長就任挨拶、理事及び監事並びに評議員紹介、令和5年度事業計画・予算、社協戸別会費募集、社協個人会費募集、日赤協力会員募集、共同募金委員会会長挨拶、赤い羽根共同募金、令和4年度赤い羽根共同募金運動実績報告、第48期シニアカレッジ受講生募集、第47期シニアカレッジ卒業式、地域支えあいの取り組み、福祉のつどい、表彰、地域ボランティア制度、地域包括支援センター、寄付者ご紹介、心配ごと相談及び無料弁護士相談
	10月6日(金)	表紙 株式会社ヴィアティン三重ファミリークラブ連携協定締結式 内容 会長挨拶、理事及び監事並びに評議員紹介、令和5年度特別会費ご協力のお願い、令和4年度事業及び決算報告、社協会費ご協力のお礼と実績報告、社協会費での取り組み、地域福祉とは（地域ボランティア制度）、福祉のつどい、共同募金会長挨拶、赤い羽根共同募金ご協力のお願い、東員町共同募金事業紹介、赤い羽根共同募金自動販売機設置のお願い、赤い羽根共同募金羽毛製品回収、To inひばり教室、町内企業CSR活動、日赤実績報告、寄付者ご紹介、衣料回収海外支援活動、心配ごと相談及び無料弁護士相談

事業名	事業説明（実績・結果）						
⑩ホーム ページの運 営 会 費	町内の支えあい活動、自治会活動、社会福祉協議会の取り組み等情報発信をした。						
	（１）ホームページ						
	期間	掲載記事数			ページビュー数		
		令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
	4月	11	28	39.3%	5,980	5,655	105.7%
	5月	25	33	75.8%	7,988	4,231	188.8%
	6月	32	31	103.2%	8,376	7,027	119.2%
	7月	29	29	100.0%	8,590	6,791	126.5%
	8月	28	23	121.7%	8,205	3,821	214.7%
	9月	31	15	206.7%	16,789	5,694	294.9%
	10月	42	35	120.0%	8,458	9,558	88.5%
	11月	39	36	108.3%	16,554	6,274	263.9%
	12月	24	29	82.8%	8,442	5,671	148.9%
	1月	22	23	95.7%	10,516	5,894	178.4%
	2月	27	21	128.6%	6,372	5,786	110.1%
	3月	19	17	111.8%	8,184	5,525	148.1%
	合計	329	320	102.8%	114,454	71,927	159.1%
	（２）Facebook						
	年度		アクセス件数				
	令和5		17,048件				
令和4		18,070件					
⑪民生委員 児童委員協 議会との協 働	民生委員児童委員協議会の事務局として、活動支援や他機関との連絡調整を行った。						
	（１）会議等						
	役員会（6回）、定例会（6回）、会長・副会長会（3回）、会計監査（1回）の開催事務						
	（２）事業等						
花鉢配布事業、小中学校訪問事業、ヴィアティン三重と協働した「ヴィアくんの一日民生委員児童委員活動」、生活困窮者自立相談支援事業への協力（食糧支援）、担当地区における証明事務対応など、協議会及び委員活動の支援							
（３）活動・支援							
地域ブロック別の活動、分野別の活動の支援							

事業名	事業説明（実績・結果）		
⑫自治会応援事業	自治会長会に出席し、各会費の説明を行った。 （１）４月１３日（木） 自治会長会開催時に、社会福祉協議会戸別会費と日本赤十字社協定会費の募集の協力をお願いした。また、同時に小地域福祉活動助成事業の説明をした。 （２）８月１７日（木） 社会福祉協議会戸別会費と日本赤十字社協定会員の募集のお礼と共に、赤い羽根共同募金の戸別募金と特別会費の募集の協力をお願いした。また、共同募金を財源とする助成事業を説明した。		
会費			
⑬地域福祉座談会	開催地区の地域福祉座談会が、「住み慣れた地域でよりよい暮らしを考える」場として機能するよう働きかけ、住民主体による地域福祉・支えあい活動を支援した。 実施状況（１９地区・地区順）		
会費			
	地区名	名称と内容	
	筑紫	（名称）筑紫地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	穴太	（名称）穴太福祉座談会	
		実施	内容
		５回	見守り活動、穴太シニアお茶会、穴太音頭復興、地域行事やシニアクラブの状況について など
	瀬古泉	（名称）瀬古泉の暮らしを考える会	
		実施	内容
		６回	瀬古泉カフェ、回覧手渡し、挨拶運動※１、地域活動の状況について など ※１ 地域の皆さんの信頼を深め、助け合いの心を育むことを目的に「挨拶運動」を展開していく。
	山田	（名称）山田地区地域福祉座談会	
		実施	内容
		１２回	「やまだ家」の活動計画や活動の成果 など
	六把野新田	（名称）六把野新田福祉座談会	
		３回	ろくちゃんカフェ、粗大ごみ運搬のお手伝い、経済的困窮者の自治会費の減免、私有地の草刈り など
	鳥取	（名称）鳥取地域づくり座談会	
		実施	内容
		６回	鳥取の地域づくり活動、楽しめる子ども会活動、鳥取交流グランドゴルフ、地域行事について など

事業名		事業説明（実績・結果）	
⑬地域福祉 座談会 会 費	八幡新田	(名称) 八幡新田見守りネットワーク座談会	
		実施	内容
		4回	見守り情報の共有、やはたおでかけサポート など
	大木	(名称) 大木地区地域福祉委員会	
		実施	内容
		10回	地域福祉委員会、大木カフェ、粗大ゴミ運搬のお手伝い、大木おでかけサポート など
	南大社	(名称) 南大社地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	長深	(名称) 長深地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	中上	(名称) 中上地区見守り会議	
		実施	内容
		12回	見守り活動、中上外出サポート活動、にゃんにゃんの家、中上なかよし会、各団体の活動報告 など
	笹尾西1丁目	(名称) 笹尾西1丁目地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	笹尾西4丁目	(名称) 笹尾西4丁目地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	笹尾東1丁目	(名称) 笹尾東1丁目地域づくり座談会	
		実施	内容
		12回	お出かけ（買い物）サポート、はぴはぴ広場、子育て応援ルーム“アイアイ”、スマイルカフェ“笹茶”、地域づくり委員会の活動周知、今後の地域づくりの活動について など
	笹尾東2丁目	(名称) 笹尾東2丁目地域活動座談会	
		実施	内容
		2回	親睦会イベントでの車両貸出、地域福祉活動助成事業の活用、軽トラの活用について など
	笹尾東4丁目	(名称) 笹尾東4丁目地区見守り会議	
		実施	内容
		7回	見守り会議、見守り会議のメンバー募集、東4丁目おでかけサポート、見守り水道検診隊、ふれあいラジオ体操、敬老行事、地域の中で気になる人・気になること など
	城山1丁目	(名称) 城山1丁目地区座談会	
		※今年度実施なし	

事業名	事業説明（実績・結果）		
⑬地域福祉 座談会 会 費	城山2丁目	(名称) 城山2丁目地区座談会	
		※今年度実施なし	
	城山3丁目	(名称) 城山3丁目地区座談会	
		実施	内容
		5回	今後の地域づくり、城山祭り、親睦会 & 敬老会、城山3丁目日常生活 支え愛隊※1、困りごとアンケートについて など ※1 令和6年2月に発足
⑭生活支援 体制整備事 業 町受託	(1) 地域支えあいの深化 ① 地域福祉（だれもが普段の暮らしで幸せを感じられるように、地域の人と人がお互いに助けたり助けられたりできるようにする福祉）の推進を図ることを目的として、地域活動を行っている団体の活動へ出向き、地域の支えあいがより深化するよう関わった。 また、町内で支えあい活動を行っている団体の活動取材し、ホームページやFacebook、広報紙で活動を紹介した。地域福祉・支えあい活動を身近に感じてもらい、活動の楽しさを伝えることで、更により良い暮らしを考えるきっかけづくりを行った。 ・東員町地域支えあい活動団体 : 20団体 ・町内の地域福祉活動団体 : 26団体 ② 新たに地域福祉活動を立ち上げようとしている地域の取り組みを支援 城山3丁目地区では、生活支援活動について、瀬古泉のNSサポートファミリーや、笹尾東4丁目地区見守り会議の活動の情報提供など行った。 令和6年2月には「城山3丁目日常生活支え愛隊」が発足された。 ③ 町内で地域福祉活動を行っている団体の活動がより推進されるよう支援。 地域支えあい活動登録団体への支援として、カフェ活動を行っている団体の業務開始届を取りまとめて桑名保健所へ提出し、桑名保健所と活動内容など共有した。 ④ 支えあい活動の実践発表 「令和5年度東員町福祉のつどい」として、東員町地域支えあい活動団体の活動を「とういんプラムトピックス」で紹介し、YouTubeを活用した情報発信も行った。 ⑤ とういん市民活動支援センターへの働きかけ ア、とういん市民活動支援センターと随時情報共有を行い、地域の支えあいがより深化するよう意見交換した。 イ、運営委員会に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ウ、「とういんわくわくフェスタ2023」に“東員町福祉のつどい”として出展し、東員町地域支えあい活動団体の活動を広く情報発信した。 ⑥ 子育て支援機関への働きかけ 東員町子ども・子育て会議に出席し、地域福祉の視点から意見を述べた。		

事業名	事業説明（実績・結果）						
⑭生活支援 体制整備事業 町受託	⑦ 専門職への働きかけ ・地域包括支援センターと定例会を開催し、地域の現状を情報共有した。 ・地域ケア会議に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ⑧ 学校への働きかけ 町健康長寿課主催「認知症キッズサポーター養成講座」の講師として町内の小学校を訪問し、小学5年生の児童に対し養成講座を通して“支えあい”について伝えた。 ⑨ 行政への働きかけ ア、町政策課地域コミュニティ応援プロジェクトチームと情報共有し、地域の支えあいがより深化するよう意見交換した。 イ、町健康長寿課との定例会を開催し、地域の現状等情報共有するとともに、各種事業の今後の在り方について検討した。また、第9期介護保険事業計画の策定に伴うプロジェクト会議に出席し、地域福祉の視点から具申した。 （２）ネットワーク化 地域活動者が集まる場として、令和5年度東員町福祉のつどい「実践発表及びネットワーク交流会」を実施し、人脈の拡大、共感と情報交換による活性化を図った。						
⑮活動支援 	支えあいの活動がより推進されるよう支援した。 （１）地域福祉活動助成事業 地域福祉座談会を通じて生まれた活動に要する経費の一部を助成した。 ① 六把野新田自治会 100,000円 親睦と健康増進を図るため、カラオケ機材とモニターを購入 ② 山田自治会 50,000円 交通安全（子ども通学見守り）と地域への安全啓発のためにキャップ（50個）を購入 ③ 笹尾東2丁目自治会 50,000円 資源ごみ回収による地域活動に使用する車の整備費用 （２）小地域福祉活動助成事業 誰もが地域で安心して暮らすことができる町づくりを推進する自治会活動に要する経費の一部を助成した。 23自治会 674,764円 （３）ボランティア活動保険の加入推奨 安心して活動できるよう、ボランティア活動保険への加入を推奨した。 ・ボランティア活動保険加入状況 <table border="1" data-bbox="357 1760 643 1906"> <tr> <th>年度</th><th>件数</th></tr> <tr> <td>令和5</td><td>608件</td></tr> <tr> <td>令和4</td><td>677件</td></tr> </table>	年度	件数	令和5	608件	令和4	677件
年度	件数						
令和5	608件						
令和4	677件						

事業名	事業説明（実績・結果）																
⑩生活支援型配食サービス 町受託	ひとり暮らしの高齢者や要援護高齢者等に栄養バランスが取れた食事を定期的に配達し、生活の改善、健康保持、安否確認に取り組んだ。 （１）配食サービスの実施 委託先：社会福祉法人いずみ 利用日：月曜日から金曜日の希望する日 個人負担金：300円(減額対象者6人 150円) ・生活支援型配食サービス利用状況 <table><tr><th>年度</th><th>利用食数</th><th>登録者数</th><th>利用実人数1日平均</th></tr><tr><td>令和5</td><td>4,770食</td><td>39人</td><td>19人</td></tr><tr><td>令和4</td><td>4,022食</td><td>29人</td><td>17人</td></tr></table> （２）安否確認の実施 <table><tr><td>配達時に留守で安否確認した件数</td><td>41件</td></tr><tr><td>内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数</td><td>23件</td></tr></table>	年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均	令和5	4,770食	39人	19人	令和4	4,022食	29人	17人	配達時に留守で安否確認した件数	41件	内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	23件
年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均														
令和5	4,770食	39人	19人														
令和4	4,022食	29人	17人														
配達時に留守で安否確認した件数	41件																
内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	23件																
⑪ふれあい型配食サービス 	ひとり暮らしの高齢者等に食事を手渡しすることで地域の方々とふれあい、孤独感を和らげ閉じこもり防止を図った。 （１）配食サービスの実施 委託先：火曜日 偶数月 就労継続支援 A 型ピュア(調理) 奇数月 まんまやひなた（調理） ※社協臨時職員（配達） 金曜日 わくわくボランティア(調理・配達) 利用日：火曜日と金曜日の希望する日 個人負担金：400円 ・ふれあい型配食サービス利用状況 <table><tr><th>年度</th><th>利用食数</th><th>登録者数</th><th>利用実人数1日平均</th></tr><tr><td>令和5</td><td>2,375食</td><td>52人</td><td>24人</td></tr><tr><td>令和4</td><td>2,492食</td><td>54人</td><td>25人</td></tr></table> （２）安否確認の実施 <table><tr><td>配達時に留守で安否確認した件数</td><td>37件</td></tr><tr><td>内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数</td><td>10件</td></tr></table> （３）食中毒予防講習会の開催 ① 開催日：5月12日(金) ② 会場：東員町ふれあいセンター ③ 内容：ボランティア活動で必要な衛生管理等 ④ 講師：桑名保健所 ⑤ 参加者数：29人	年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均	令和5	2,375食	52人	24人	令和4	2,492食	54人	25人	配達時に留守で安否確認した件数	37件	内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	10件
年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均														
令和5	2,375食	52人	24人														
令和4	2,492食	54人	25人														
配達時に留守で安否確認した件数	37件																
内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	10件																

事業名	事業説明（実績・結果）									
⑱シニアカレッジ	地域福祉に関心を持っていただき、地域福祉活動のリーダーになっていただけるよう実施した。 ① 開催日 ： 7月～2月に5日間（9講座） ② 会場 ： 東員町ふれあいセンター ③ 内容 ： 町の現状、町議会の仕組み、町の教育、農産物の収穫体験学習 など ④ 修了生 ： 8人他、民生委員児童委員希望者も参加）									
⑲地域ボランティア 町受託	地域ボランティア制度への登録をきっかけに地域福祉に関心を持っていただけるよう、登録説明会で地域福祉に関して意見交換する時間を設けた。 （１）登録状況 ① 登録者 ： 延べ273人(うち65歳未満の登録者 /延べ 15人) ② 活動先 ： 41か所 ③ 登録希望者説明会 ： 18回 ④ 登録者と活動先マッチング ： 5回他、地域ボラカフェ(3/15)を実施した。 （２）活動状況 ① 個人宅 4 軒で傾聴ボランティアの活動をした。 ② 登録者対象の講座開催 ア、 バルーンアート体験 開催日 6月15日(木) 講師 石崎恵美氏 参加者 7人 イ、 マジック体験 開催日 8月7日(月) 講師 安藤清人氏(地域ボラ登録者) 参加者 8人 ウ、 傾聴講座 開催日 9月25日(月) 講師 佐野勉氏・廣田比富美氏、中村なるみ氏（地域ボラ登録者） 参加者 13人 ③ ポイント交換及び確認率：100% 186人/令和5年度活動者数、186人/ポイント交換手続き者及び確認者数 ・ 地域ボランティア活動状況 <table><tr><td>年度</td><td>登録者数合計</td><td>活動先合計</td></tr><tr><td>令和5</td><td>273人</td><td>41ヵ所</td></tr><tr><td>令和4</td><td>253人</td><td>40ヵ所</td></tr></table>	年度	登録者数合計	活動先合計	令和5	273人	41ヵ所	令和4	253人	40ヵ所
年度	登録者数合計	活動先合計								
令和5	273人	41ヵ所								
令和4	253人	40ヵ所								

事業名	事業説明（実績・結果）									
②⑩心配ごと相談無料弁護士相談 会 費	弁護士及び一般相談員(有資格者・学識経験者・元民生委員)が相談に応じた。法律的な相談に対しては、弁護士が助言するなど専門機関を紹介した。 開催日：毎月5日(土・日・祝の場合は翌日)及び、第3日曜日 相談件数：70件（弁護士67件） ・心配ごと相談開催状況 <table><tr><th>年度</th><th>開催回数</th><th>相談件数</th></tr><tr><td>令和5</td><td>24回</td><td>70件（弁護士67件）</td></tr><tr><td>令和4</td><td>23回</td><td>67件（弁護士62件）</td></tr></table>	年度	開催回数	相談件数	令和5	24回	70件（弁護士67件）	令和4	23回	67件（弁護士62件）
年度	開催回数	相談件数								
令和5	24回	70件（弁護士67件）								
令和4	23回	67件（弁護士62件）								
②⑪当事者団体の育成支援	(1) 東員町シニアクラブ連合会 理事会・企画委員会への参加、各種事業の開催・広報活動の支援 など (2) 東員障がい児者友の会 各種事業の開催支援、広報活動の支援、助成金の交付 など (3) 東員町遺族会 行政との連絡調整、戦没者追悼式等の参加支援、助成金の交付 など (4) 東員町母子寡婦福祉会 団体運営にかかる支援、広報活動の支援 など (5) いなべ地区視覚障がい者協会 団体運営にかかる支援、助成金の交付 など (6) いなべ市聴覚障がい者福祉協会東員支部 団体運営にかかる支援、助成金の交付 など (7) 東員町福祉事業所連絡協議会 団体運営・企画実施にかかる支援、助成金の交付 など									
②⑫子育て支援事業 	子育ての当事者と地域住民が多様な活動を通じて子育てを楽しみ、仲間づくりを図り、様々な世代が地域で子育てを支援し、生きがいにつながるよう、子育て世代をサポートした。 (1) 東員町子育て支援ネットとの協働・支援 ① 定例会に出席し、ボランティアが意欲的に取り組めるよう支援した。 テーマ：防災講座、東員町子育て支援センターでの見守りボランティア、のびのび遊び場はじめの一步について など ② イオンホールで、子育て世代と地域住民が交流できる場を開催した。 『のびのび遊び場はじめの一步』 開催日時 4月19日(水) 14:00 ～ 16:00 会場 イオンモール東員 2F イオンホール 対象 町内在住の未就学児のお子さんとそのご家族 参加人数 延べ121人 内容 未就学児と家族の交流の場									

事業名	事業説明（実績・結果）
②子育て支援事業 	③ 防災講座 開催日時 3月9日(土) 10:00 ～ 11:30 会場 ふれあいセンター 1F 会議室 対象 町内在住の未就学児のお子さんとそのご家族 参加人数 15人 内容 家庭内で起こりうる事故の対処方法、AED体験 (2) 要保護児童の支援 東員町要保護児童等対策地域協議会実務者会議及び定例会に出席し、関係機関等と要支援児童のケース検討及び状況を共有した。
③災害対策事業 	(1) 災害時広域連携協議会への参画 「桑員ブロック社協災害時広域連携協議会」の定例会に出席し、県内の広域連携における被害情報や必要な支援の方法と項目、休日等連絡手段のために利用するツールについて、効果的な連携など協議した。 (2) 災害ブロック派遣による対応 令和6年能登半島地震における被災地社協ブロック派遣で、職員1名を石川県輪島市へ派遣（3/26～4/1）し、現地において支援活動を行った。 (3) 災害義援金への協力 令和6年能登半島地震災害義援金に、日本赤十字社三重県支部東員町分区として町内4か所に義援金箱を設置し、東員町民生委員児童委員協議会、東員町シニアクラブ連合会にも義援金箱設置を案内した。 また、自治会長会、商工会、文化協会、町内学校などに義援金募金チラシを配布し、広く協力を呼びかけた。
④共同募金委員会の活動支援 	東員町共同募金委員会の事務局を担い「地域福祉を推進するための募金」として共同募金運動を推進した。 (1) 広報 ① 『ふくしのわ』(10/6発行) ホームページで運動情報を発信 ② 啓発ポスター、チラシを町内各所へ配架 ③ 共同募金の趣旨や用途を示した町独自のPRチラシを作成・各戸配布 (2) 運営 ① 運営委員会（3回）の開催事務 ② 審査委員会（1回）の開催事務 ③ 三重県共同募金会主催の会議に出席 ④ 赤い羽根自動販売機意見交換会を開催 (3) 共同募金運動への協力依頼 ① 自治会長会、商工会理事会、校長会、園長会で説明して協力をお願いした。 ② 町内の商店、法人、企業を訪問して協力をお願いした。 ③ 商工祭、スポーツフェスタでイベント募金を行った。

事業名	事業説明（実績・結果）		
②④共同募金 委員会の活 動支援 	④ ヴィアティン三重が公式サポーターに就任し、ホーム公式戦では、選手と一緒にイベント募金を行った。		
	⑤ 地域で開催されているカフェで地域の方の手で募金活動を行っていただいた。		
	(4) 募金状況		
	実績総額	目標額	達成率
	4,192,101円	4,121,100円	101.72%
②⑤ヴィア ティン三重 との連携	東員町に住んでいるすべての方が、スポーツを通して世代や地域を越えた温かい関係を築き、「東員町に住んどってよかった」と思える町をつくる活動を推進した。		
	【株式会社ヴィアティン三重ファミリークラブ連携協定締結式】 日時：7月14日（金）13：30～15：30 会場：ふれあいセンター 会議室1		